

2024. 4. 16

プレスリリース

「内外の化繊工業の動向」

2023年 年間回顧

平素より格別のお引き立てをいただき厚く御礼申し上げます。
このたび、当会では、標記の報告書をまとめましたので、その「概要」をお届けします。
ご高覧下さいますよう、よろしくお願い申し上げます。

日本化学繊維協会
(お問合せ先 業務調査グループ TEL 03-3241-2313)

概 要 (2023 年年間回顧)

2023 年の日本経済は、コロナ禍からの正常化が進み、景気は緩やかに回復した。内需では、賃金上昇の動きがみられるものの、物価上昇の影響から、全体的な個人消費の回復は力強さを欠く状況となった。2023 年暦年の実質 GDP は年率 1.9% 増と前年に続きプラス成長となった。

こうした中、繊維需要は、末端の衣料需要は回復が続いた。一方、非衣料需要は、自動車生産が回復したことで自動車関連の繊維需要は明るさが見られたが、インテリア、産業資材関連の需要は、住宅着工や公共工事受注などの落ち込みから全般的に鈍化した。

国 内

- 1) 衣料用：2023 年の百貨店の衣類販売は前年比 10.1% 増と 2 年連続で 2 桁増となった。インバウンド需要などもあり、ファッション分野の衣料需要は回復傾向が顕著となった。

家庭・インテリア用：新規住宅着工件数の落ち込みからインテリア需要は下落した。新型コロナ禍で需要が伸長したマスク、除菌シート等の家庭・生活資材用途の需要は一服、おむつ関連需要は生産・輸出の落ち込みから減少となった。

産業資材用：自動車生産は 2023 年に入り増産傾向に転じ、前年比 14.8% 増となり、自動車用繊維品需要は堅調に推移した。建築受注については、減少に転じたことで、建築資材等関連の繊維需要は下落した。

繊維需要関連の各種指標

(前年比増減：%)

	百貨店 衣料品売上	量販店 衣料品売上	自動車 生産	新規住 宅着工	建築 受注
2019	-4.0	-7.1	-0.5	-4.0	2.2
2020	-31.1	-16.9	-16.7	-9.9	-7.0
2021	3.5	-1.9	-2.7	5.0	2.0
2022	14.2	4.0	-0.1	0.4	7.1
2023	10.1	0.9	14.8	-4.6	-2.7

- 2) 繊維工業の生産活動は 2022 年以降、新型コロナ禍からの回復傾向から減産に転じ、2023 年もその傾向が継続した。2023 年第 4 四半期の繊維工業全体の生産指数では 94.6 と前年同期 (100.0) から 5.4 ポイント下落。全ての段階で下落しているが、そのうち、化学繊維を含む繊維は、国内での構造改革の進展もあり、92.8 と前年同期 (104.2) に比べ 10 ポイント以上の大幅な下落となった。

繊維工業の段階別生産指数

(2020=100)

	繊維工業 全体	繊維	織物	染色整理	繊維製品 粗製品
2022年第1四半期	103.0	111.0	105.6	102.5	90.2
2022年第2四半期	100.9	107.8	106.8	100.8	87.6
2022年第3四半期	100.4	106.9	109.7	102.6	86.9
2022年第4四半期	100.0	104.2	109.5	103.4	87.1
2023年第1四半期	98.4	101.5	110.4	102.9	84.2
2023年第2四半期	98.4	99.8	113.3	103.1	84.1
2023年第3四半期	96.7	96.7	108.4	102.1	83.3
2023年第4四半期	94.6	92.8	106.3	99.9	85.1

3) 繊維品輸出は、ドルベースで 73.7 億ドル・前年比（以下同じ）3.5%減、一方、円ベースで 1兆 362 億円・3.3%増と、前年に続き円安の影響もあり、ドルベースで減少、円ベースで増加となった（数量ベースでは 3.9%減と前年に続き下落）。

形態別（円ベース）では、繊維原料 1,144 億円・前年比横ばい、糸類 1,253 億円・4.1%増、織物 2,766 億円・4.2%増、二次製品他 5,198 億円・3.5%増となった。

仕向地別（円ベース）では、全体の 28%のシェアを占める中国が 5.4%増の 2,853 億円。韓国（2.5%減）、香港（0.6%減）は減少したが、台湾（4.1%増）は増加した。アセアン地域は、ベトナム（5.2%増）が増加、全体で 4.0%増の 1,206 億円、シェアは 24%となった。米州は 3.3%減となったが、欧州は 1.9%増と増加した。

4) 繊維品輸入は、ドルベースで 340.4 億ドル・前年比（以下同じ）7.3%減となった。一方、円ベースは 4兆 7,881 億円・1.3%減。

形態別（円ベース）では、繊維原料 905 億円・7.7%減、糸類 1,444 億円・7.1%減、織物 1,529 億円・4.1%減となった。二次製品他 4兆 4,003 億円。二次製品は全体で 0.9%減、そのうち、主力の衣類は、1.2%増となった。

仕出地別では、全体の 52%を占める中国が 6.8%減の 2兆 4,751 億円。韓国は横ばい（0.0%増）であったが、台湾は 10.6%減となった。アセアン地域は、ベトナム（7.7%増）、インドネシア（3.3%増）が増加、全体で 5.5%増となった。アセアンのシェアは 31%となった。欧州（20.6%増）は大幅増、米州（7.5%減）は減少した。

繊維品輸出・輸入実績

項目	単位	2021年	2022年	2023年	前年比(%)
輸出	千ドル	7,840,917	7,632,564	7,368,629	-3.5
計	百万円	862,416	1,002,608	1,036,167	3.3
繊維原料	百万円	96,813	114,428	114,429	0.0
糸類	百万円	111,842	120,291	125,251	4.1
織物類	百万円	218,914	265,565	276,648	4.2
二次製品他	百万円	434,847	502,324	519,840	3.5
輸入	千ドル	35,479,056	36,734,300	34,043,544	-7.3
計	百万円	3,896,460	4,852,074	4,788,083	-1.3
繊維原料	百万円	60,116	98,077	90,498	-7.7
糸類	百万円	108,242	155,454	144,418	-7.1
織物類	百万円	122,713	159,421	152,892	-4.1
二次製品他	百万円	3,605,388	4,439,122	4,400,275	-0.9
(うち衣類)	百万円	(2,832,818)	(3,500,957)	(3,541,341)	1.2
輸出レート	円/ドル	110.0	131.5	140.6	6.9
輸入レート	円/ドル	109.8	132.1	140.6	6.5

(出所) 財務省

5) 2023年の化繊生産は前年比8.4%減の67.5万トンとなった。うちセルロース繊維は同7.7%増の16.3万トン、合繊は同12.5%減の51.2万トンであった。

合繊生産を品種別にみると、ナイロンFは同4.7%減の6.9万トン、ポリエステルFは同12.3%減の8.4万トン、同Sは同14.6%減の6.1万トン、アクリルSは同12.1%減の8.2万トンとなった。

年末在庫は前年同期比11.8%増の10.9万トンとなった。うちセルロース繊維は同39.5%増の3.0万トン、合繊は同3.8%増の7.9万トンとなった。

化繊輸出(繊維原料～二次製品)は前年同期比3.2%減の46.3万トンとなった。

形態別は、繊維原料は同7.7%減の14.8万トン、糸類は同5.4%減の9.4万トン、織物類(面積ベース)は同0.6%減の5.28億㎡、二次製品は同2.1%増の13.6万トンであった。

品種別は、セルロースSは前年同期比16.6%増、ナイロンFは同1.7%減、ポリエステルFは同11.4%増、ポリエステルSは同7.4%減、アクリルSは同5.7%減となった。化繊不織布は同1.0%減の6.3万トンとなった。

化繊輸入(繊維原料～二次製品)は前年同期比3.1%減の158.7万トン。

形態別は、繊維原料は同6.5%増の11.1万トン、糸類は同5.6%減の19.7万トン、織物類(面積ベース)は同4.3%減の5.99億㎡、二次製品は同3.5%減の115.8万トン、そのうち衣類は同0.9%減の54.1万トンとなった。

品種別は、セルロースSは同 18.2%減、ナイロンFは同 19.2%減、ポリエステルFは同 2.0%減、同Sは同 13.5%増となった。化繊不織布は同 2.8%減の 23.9 万トンとなった。

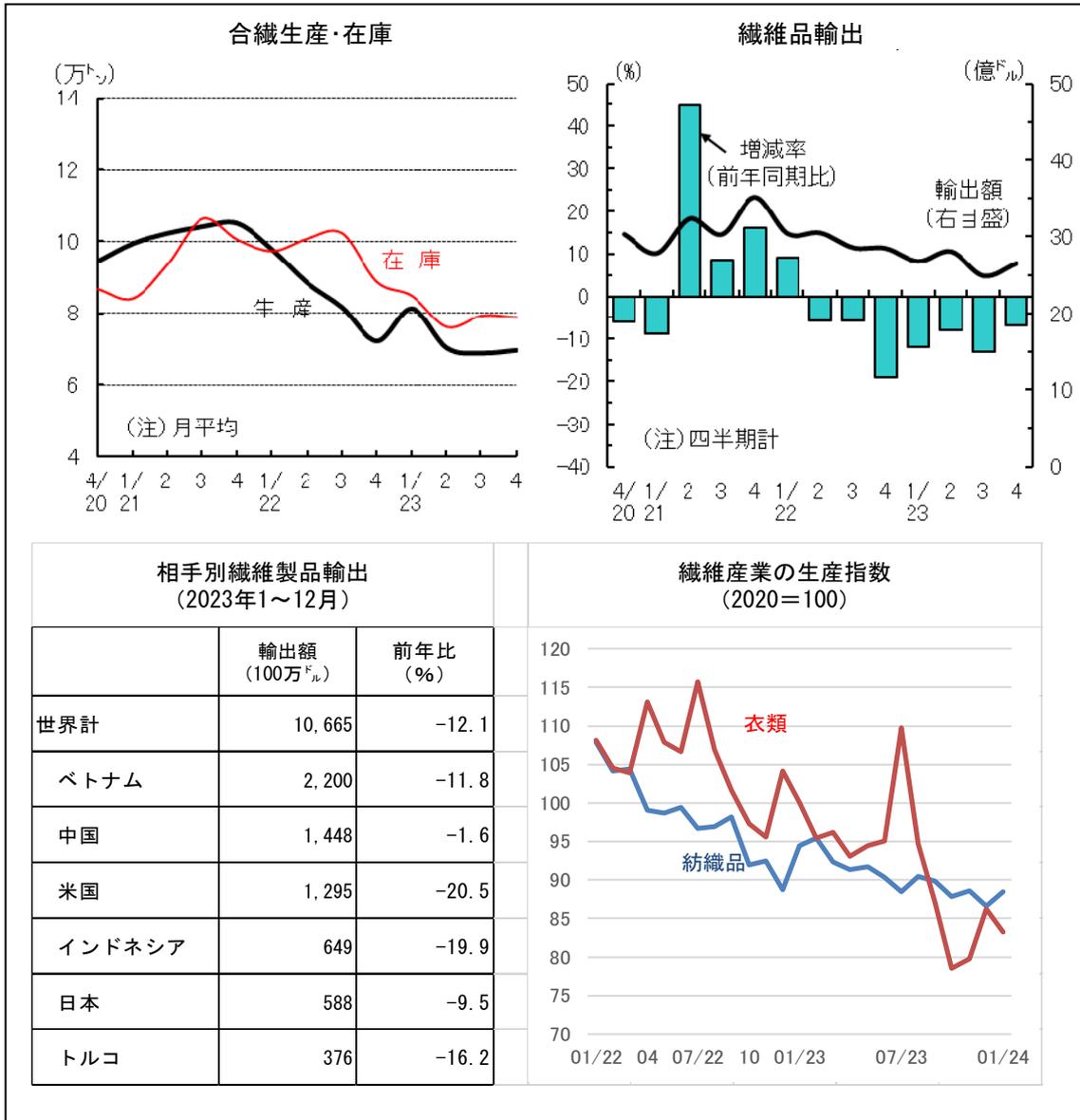
化学繊維の主要指標

項目	単位	2021年	2022年	2023年	前年比(%)
化繊生産	トン	749,153	736,710	675,088	-8.4
セルロース	〃	149,268	151,697	163,391	7.7
合 織	〃	599,885	585,013	511,697	-12.5
期末化繊在庫	〃	92,991	97,829	109,330	11.8
セルロース	〃	26,070	21,856	30,494	39.5
合 織	〃	66,921	75,973	78,836	3.8
化繊輸出	トン	475,705	477,928	462,554	-3.2
	1000ドル	4,695,709	4,636,014	4,498,970	-3.0
	百万円	516,616	608,846	632,486	3.9
繊維原料	トン	169,627	160,218	147,925	-7.7
糸 類	〃	102,870	99,429	94,072	-5.4
織物類	1000㎡	514,645	568,126	528,082	-7.0
二次製品	トン	124,863	133,528	136,369	2.1
化繊輸入	トン	1,577,153	1,637,569	1,587,158	-3.1
	1000ドル	16,007,354	17,192,569	16,375,473	-4.8
	百万円	1,761,718	2,285,024	2,310,363	1.1
繊維原料	トン	97,296	104,242	111,035	6.5
糸 類	〃	200,333	209,174	197,466	-5.6
織物類	1000㎡	568,660	626,013	599,240	-4.3
二次製品他	トン	1,159,512	1,200,721	1,158,421	-3.5
(うち衣 類)	〃	509,638	545,620	540,515	-0.9

(出所) 経済産業省、財務省

(注) 1. 在庫は生産者在庫で各期末 2. 化繊輸出入の計には化繊くずを含む

(6) 韓国



・概況

2023年は合繊生産の大幅減が続き構造改革を余儀なくされている。また、川中、川下の縮小も続き、繊維品輸出も続落した。

・合繊生産

合繊生産は前年比14.6%減の87.1万ト、前年に続き2桁の大幅減となった。

主要合繊の生産は、ナイロンFは同38.7%減の2.3万ト、ポリエステルFは同34.3%減の28.5万トとともに大幅減。ポリエステルSは同5.8%増の53.3万ト、アクリルSは同33.1%減の3.0万トとなった。

主要合繊の生産高

(1000 トン、%)

	2019	2020	2021	2022	2023	前年比
ナイロン F	68	47	69	37	23	-38.7
ポリエステル F	529	397	495	434	285	-34.3
ポリエステル S	536	548	628	503	533	5.8
アクリル S	41	31	40	45	30	-33.1
合繊合計	1,174	1,022	1,232	1,020	871	-14.6

・合繊生産能力

合繊の 2023 年末設備能力は日産 4,055 トン、前年末比で 18 トンの増加となった。品種別にはポリエステル S が 18 トン増加、他素材は変化なしであった。

年平均稼働率は、合繊平均では 58.8% となり、生産減の影響から前年比 10.4 ポイントの大幅な下落となった。

主要合繊の生産能力（年末値）

(日産トン)

	2019	2020	2021	2022	2023	前年比
ナイロン F	569	344	263	136	136	0
ポリエステル F	2,114	1,969	1,930	1,878	1,878	0
ポリエステル S	1,981	1,958	1,958	1,843	1,861	18
アクリル S	180	180	180	180	180	0
合繊合計	4,844	4,451	4,331	4,037	4,055	18

主要合繊の稼働率

(%)

	ナイロン F	ポリエステル F	ポリエステル S	アクリル S	合繊計
2022.1~12	74.5	63.3	74.8	68.8	69.2
2023.1~12	45.7	41.6	78.4	46.0	58.8

・輸 出

繊維品輸出は前年比 12.1% 減の 106.7 億ドルとなった。四半期ベースでは、2022 年第 2 四半期以降 7 期連続で減少している。

段階別にみると、繊維原料は同 3.1% 減の 15.2 億ドル、糸類は同 24.5% 減の 9.0 億ドル、織物類は同 11.8% 減の 20.5 億ドル、衣類は同 1.2% 減の 19.4 億ドル、その他二次製品は同 15.8% 減の 39.5 億ドルとなった。

仕向地別にみると、第 1 位のベトナム向けが前年比 11.8% 減、第 2 位の中国向けが同 1.6% 減、第 3 位の米国向けが同 20.5% 減であった。

繊維品輸出実績

(100万^{ドル}、%)

	2019	2020	2021	2022	2023	前年比
繊維原料	1,665	1,419	1,676	1,569	1,520	-3.1
糸類	1,358	1,000	1,409	1,195	902	-24.5
織物類	2,715	1,944	2,230	2,318	2,045	-11.8
衣類	1,742	1,711	1,963	1,962	1,938	-1.2
その他二次製品	4,987	4,722	4,934	4,691	3,951	-15.8
ニット生地	2,714	2,089	2,424	2,253	1,789	-20.6
繊維品合計	12,794	11,125	12,616	12,137	10,665	-12.1

・輸 入

繊維品輸入は前年比 6.6%減の 189.2 億^{ドル}と 2 年ぶりの減少となった。

段階別にみると、繊維原料は同 18.3%増の 7.1 億^{ドル}、糸類は同 16.8%の 15.8 億^{ドル}、織物類は同 12.0%減の 10.4 億^{ドル}、衣類は同 2.1%減の 119.9 億^{ドル}、その他二次製品は同 10.2%減の 24.8 億^{ドル}となった。

仕出地別にみると、第 1 位の中国からの輸入は前年比 3.5%減の 73.6 億^{ドル}、第 2 位のベトナムは同 10.0%減の 45.3 億^{ドル}とともに減少したが第 3 位のイタリアは同 6.8%増の 13.6 億^{ドル}となった。

繊維品輸入実績

(100万^{ドル}、%)

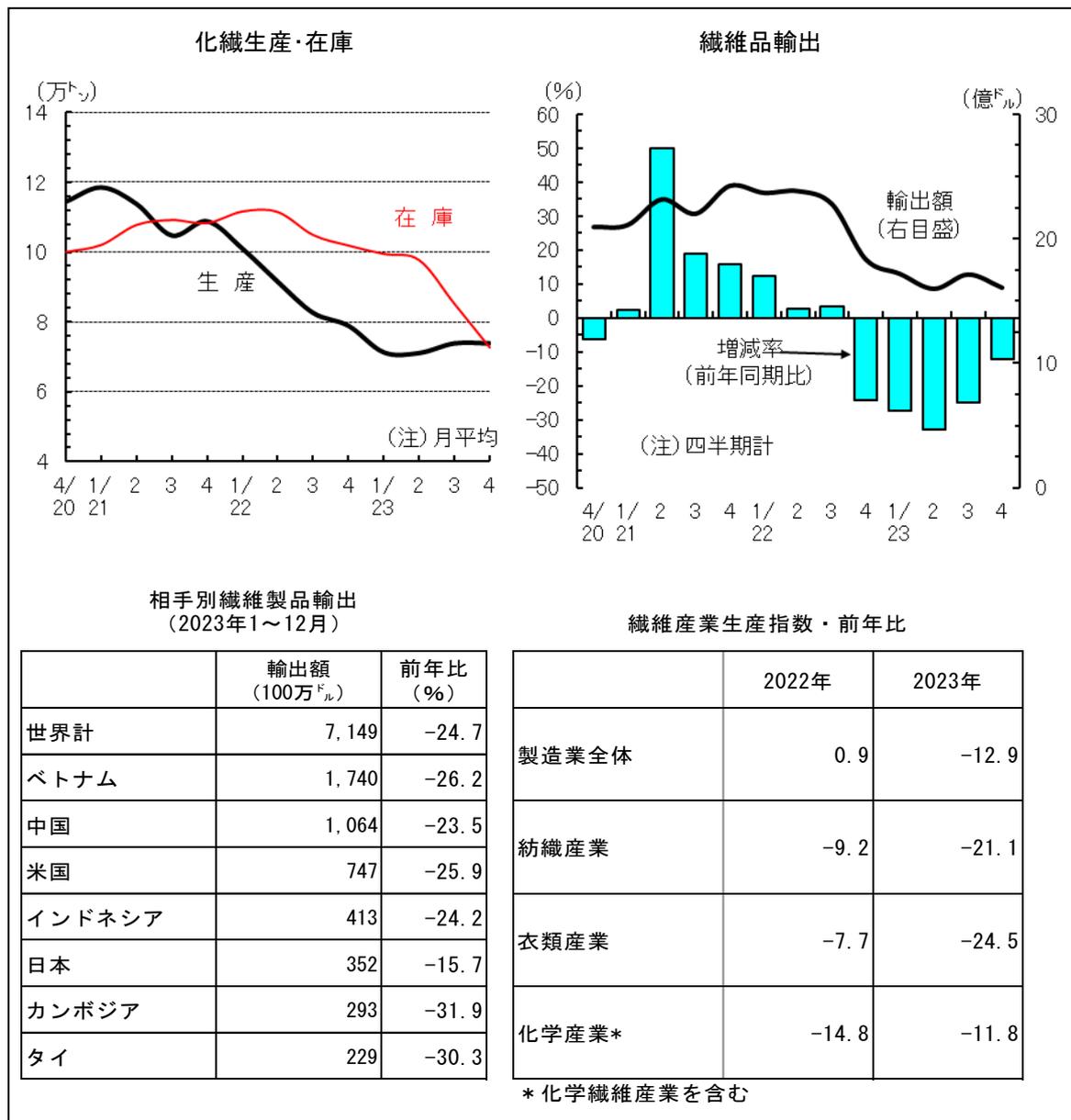
	2019	2020	2021	2022	2023	前年比
繊維原料	708	510	600	710	499	-29.7
糸類	1,788	1,437	1,973	1,893	1,576	-16.8
織物類	1,079	935	1,123	1,181	1,040	-12.0
衣類	10,400	9,084	10,534	12,250	11,992	-2.1
その他二次製品	2,159	3,149	2,818	2,764	2,481	-10.2
繊維品合計	17,208	16,234	18,487	20,255	18,920	-6.6

繊維品仕出地別輸入実績

(100万^{ドル}、%)

	2019	2020	2021	2022	2023	前年比
全世界	17,208	16,234	18,487	20,255	18,920	-6.6
中国	6,436	6,427	7,090	7,630	7,362	-3.5
ベトナム	4,479	4,022	4,555	5,032	4,527	-10.0
イタリア	857	859	1,089	1,271	1,358	6.8
インドネシア	871	728	788	826	719	-13.0
バングラデシュ	353	353	494	600	584	-2.7
日本	491	452	534	523	494	-5.5

(7) 台湾



・概況

2023年は、繊維生産、化繊生産、繊維品輸出とも大幅減となった。

・合繊生産

2023年の化繊生産は前年比19.9%減の85.0万トン、前年に続き約2割の大幅減となった。

品種別にみると、ナイロンFは同23.4%減の11.8万トン、ポリエステルFは同24.5%減の43.3万トン、ポリエステルSは同8.3%減の28.7万トンとなった。

主要合繊の生産高

(1000 トン、%)

	2019	2020	2021	2022	2023	前年比
ナイロン F	243	182	194	155	118	-23.4
ポリエステル F	735	574	713	574	433	-24.5
ポリエステル S	432	426	404	313	287	-8.3
化繊合計	1,472	1,212	1,340	1,062	850	-19.9

・設 備

2023 年末の主要化合繊設備は日産 5,520 トン、前年末と変わらずとなった。
稼働率は、化繊全体では 42.2% と大幅な生産減から、前年比 11.5 ポイント下落した。
全ての品種で 50% を下回った。

主要合繊の生産能力（年末値）

(日産トン)

	2019	2020	2021	2022	2023	前年比
ナイロン F	906	881	881	783	783	0
ポリエステル F	2,985	3,055	3,055	2,757	2,757	0
ポリエステル S	1,974	1,884	1,884	1,874	1,874	0
化合繊合計	6,104	6,059	6,059	5,520	5,520	0

主要合繊の稼働率

(%)

	ナイロン F	ポリエステル F	ポリエステル S	化合繊合計
2022.1～12	54.1	57.1	45.7	53.7
2023.1～12	41.4	43.1	41.9	42.2

・輸 出

2023 年の繊維品輸出は前年比 24.7% 減の 71.5 億ドルとなった。
段階別にみると、繊維原料は同 11.5% 減の 4.1 億ドル、糸類は同 24.7% 減の 8.3 億ドル、
織物類は同 21.4% 減の 16.0 億ドル、衣類は同 23.3% 減の 3.4 億ドル、その他二次製品（ニ
ット生地、不織布、産業資材、家庭用品等）は同 27.7% 減の 34.5 億ドルとなった。
繊維製品輸出を主要仕向地別にみると、第 1 位のベトナムは前年比 26.2% 減の 17.4
億ドル、第 2 位の中国は同 23.5% 減の 10.6 億ドル、第 3 位の米国向けは同 5.9% 減の 7.5
億ドルといずれも大幅に減少した。

繊維品輸出実績

(100万ドル、%)

	2019	2020	2021	2022	2023	前年比
繊維原料	619	496	523	457	405	-11.5
糸類	1,384	976	1,223	1,102	830	-24.7
織物類	2,094	1,578	1,953	2,037	1,600	-21.4
衣類	477	421	483	439	336	-23.3
その他二次製品	4,603	4,096	4,863	4,770	3,450	-27.7
ニット生地	2,265	1,855	2,505	2,431	1,637	-32.7
繊維品計	9,800	8,149	9,812	9,495	7,149	-24.7

・輸 入

繊維品輸入は前年比7.4%減の39.8億ドルとなった。

段階別にみると、繊維原料は同11.0%減の2.9億ドル、糸類は同37.9%減の2.8億ドル、織物類は同37.2%減の1.4億ドル、衣類は同4.8%増の22.1億ドル、その他二次製品は同11.1%減の7.3億ドルとなった。

仕出地別にみると、最大の中国から輸入は前年比8.9%減の16.5億ドル、第2位のベトナムからは同15.0%減の5.1億ドルと減少したが、第3位のイタリアは同16.0%増の2.9億ドルとなった。

繊維品輸入実績

(100万ドル、%)

	2019	2020	2021	2022	2023	前年比
繊維原料	416	290	342	328	292	-11.0
糸類	323	327	575	456	283	-37.9
織物類	181	168	196	217	136	-37.2
衣類	1,950	1,825	1,927	2,105	2,206	4.8
その他二次製品	690	778	831	826	734	-11.1
繊維品計	3,841	3,714	4,237	4,297	3,981	-7.4

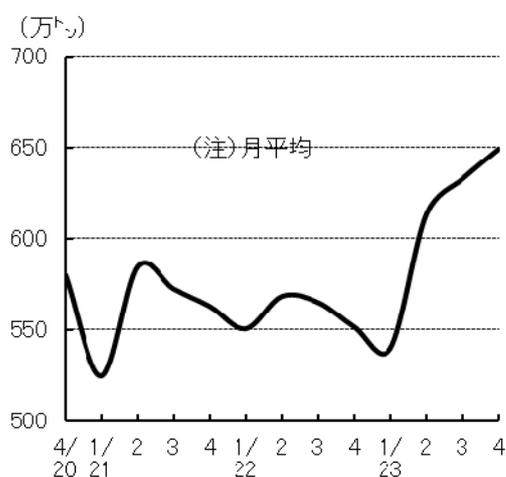
繊維品仕出地別輸入実績

(100万ドル、%)

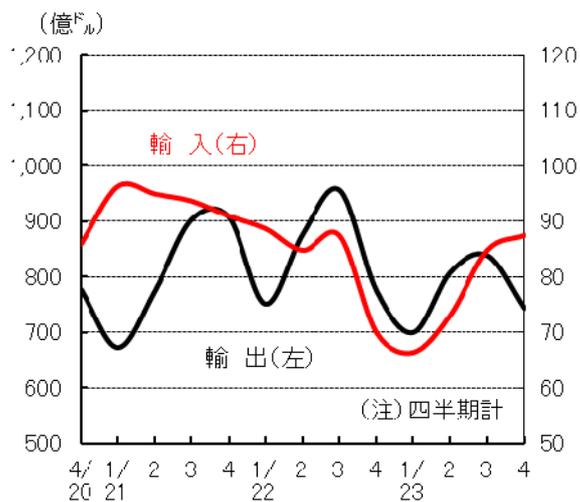
	2019	2020	2021	2022	2023	前年比
全世界	3,841	3,714	4,237	4,297	3,981	-7.4
中国	1,549	1,529	1,821	1,813	1,652	-8.9
ベトナム	487	482	552	595	506	-15.0
イタリア	172	167	201	247	287	16.0
日本	279	296	278	264	253	-4.3
米国	260	182	220	233	171	-26.5

(8) 中国

化繊生産の推移



繊維品貿易の推移



繊維業界の主要指標
(1~12月)

	単位	指標	前年比 (%)
紡織産業売上額	億元	22,879	-1.6
衣類産業売上額	億元	12,105	-5.4
化繊産業売上額	億元	10,975	6.8
紡織産業利益額	億元	840	5.9
衣類産業利益額	億元	614	-3.4
化繊産業利益額	億元	271	43.8
紡織産業実際投資	前年比	-	-0.4
衣類産業実際投資	前年比	-	-2.2
化繊産業実際投資	前年比	-	-9.8

(注) 繊維産業は、紡織、衣類、化繊の計

社会小売財消費総額
(1~12月)

	単位	数値	前年比 (%)
商品売上総額	億元	471,495	7.2
うち服装類	億元	14,095	12.9

繊維関連物消費者物価指数
(1~12月)

	前年同期比 (%)
消費者価格指数・全製品	0.2
消費者価格指数・衣類等	1.0

・概 況

2023年の中国の繊維産業は、内需は回復を示した一方、繊維品輸出は減少した。好調に推移した。

2023年の繊維業界工業増価値（GDPに相当）の前年比伸び率は1.2%減となった。繊維企業の売上は、全体で前年比0.8%減の4.70兆元、総利益は同7.2%増の1,802億元となった。セクター別の売上前年比は、紡織が1.6%減、衣類が5.4%減少した一方、化繊は6.8%増となった。また、利益は紡織が5.9%増、衣類が5.4%減、化繊は43.4%の大幅増となった。

繊維関連内需をみると、2023年の衣類等繊維製品の社会小売消費総額は前年比12.7%増、衣類のオンライン販売額は前年比10.8%増となった。

・生産動向

主要な繊維品生産をみると、化繊は前年比8.5%増の6,872万トン、紡績糸は同2.2%減の2,234万トン、織物は同4.8%減の295億mとなった。

2023年の中国の化繊生産は、内需の回復と輸出増に支えられ増産となり、稼働率は高水準を維持した。品種別にみると、主力のポリエステルは前年比8.7%増の5,702万トン、レーヨンは同12.3%増の479万トン、ナイロンは同5.4%増の432万トン、ポリウレタンは同11.6%増の96万トンと主要品種は軒並み増産となった。また、高性能繊維、バイオベース繊維生産は増加、特に、リヨセル繊維の生産が増加した。

主要繊維品の生産動向

	2019	2020	2021	2022	2023	前年比(%)
化繊 (1000トン)	59,651	61,679	67,085	66,978	68,720	8.5
合繊 (1000トン)	54,276	56,338	61,524	61,549	63,930	8.2
紡績糸 (1000トン)	29,059	26,618	28,737	27,191	22,342	-2.2
織物 (億m)	440	371	396	368	295	-4.8

(注) 前年比と前年数値が合わないが原資料の通り。

化学繊維の品種別生産動向

	2019	2020	2021	2022	2023	前年比(%)
レーヨン	4,124	3,990	4,031	3,853	4,790	12.3
ナイロン	3,500	3,843	4,150	4,100	4,320	5.4
ポリエステル	47,510	49,228	53,630	53,430	57,020	8.7
アクリル	580	550	485	566	600	6.7
ポリプロピレン	385	412	428	413	420	1.2
ポリウレタン	727	789	868	860	960	11.6
化繊合計	58,270	60,251	67,085	66,978	68,720	8.5

・輸 出

繊維品輸出は前年比8.2%減の3,042億ドルと4年ぶりに前年実績を下回った。

段階別にみると、繊維原料は6.3%減の46億ドル、紡織品は同8.5%減の1,344億ドル、

衣類等二次製品は同 8.0%減の 1,653 億ドルとなった。

繊維品輸出を仕向地別にみると、EU 向けは前年比 17.6%減、北米向けは同 11.5%減と欧米向けは 2 桁減となった。アジア向けは前年比 8.8%減、うち、日本向けは同 13.7%減、韓国向けは同 2.6%減となった。

主要化合繊ファイバー輸出量は前年比 15.1%増の 660 万トンと続伸。品目別には、ポリエステル F は同 20.2%増の 403 万トン、同 S は同 21.0%増の 123 万トンとなり、ともに 2 割を超える大幅増、ポリエステルが全体の 80%を占めた。

繊維品輸出実績

(100 万ドル、%)

	2019	2020	2021	2022	2023	前年比(%)
繊維原料	3,550	2,683	3,902	4,810	4,507	-6.3
紡織品	119,587	154,187	145,584	146,903	134,416	-8.5
衣類	151,555	141,587	176,080	179,646	165,274	-8.0
繊維品計	274,692	298,457	325,565	331,358	304,197	-8.2

繊維品相手別輸出実績

(100 万ドル、%)

	2019	2020	2021	2022	2023	前年比(%)
全世界	273,985	293,401	321,823	331,054	303,925	-8.2
アジア計	109,320	104,316	122,177	128,576	117,296	-8.8
北米	51,807	62,150	66,120	65,088	57,629	-11.5
EU27	47,822	65,998	48,603	48,924	40,293	-17.6
アフリカ	19,643	19,391	24,517	23,096	23,662	2.5
-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----
米国	44,682	52,846	56,022	54,445	48,093	-11.7
日本	19,895	21,409	20,016	20,180	17,409	-13.7
ベトナム	15,278	15,283	18,051	19,068	18,207	-4.5
韓国	8,924	9,548	10,646	10,767	10,490	-2.6
ドイツ	7,985	11,862	9,749	9,142	6,986	-23.6

(注) 段階別の輸出実績とは範囲が異なる。EU は 2021 年より EU27 カ国 (英国を除く)

主要化合繊ファイバー輸出実績

(1000 トン、%)

	2019	2020	2021	2022	2023	前年比(%)
化合繊計	5,124	4,657	5,270	5,737	6,603	15.1
ナイロン F	271	249	336	381	392	2.8
ポリエステル F	2,721	2,743	3,051	3,354	4,032	20.2
ポリエステル S	995	806	947	1,017	1,231	21.0
セルロース S	384	399	351	362	342	-5.8

・輸 入

繊維品輸入は前年比 5.7%減の 311 億^{ドル}となった。

段階別にみると、繊維原料は同 11.4%増の 89 億^{ドル}、紡織品は同 1.1%減の 120 億^{ドル}、衣類等二次製品は同 5.3%減の 102 億^{ドル}となった。

繊維品輸入を相手別にみると、第1位のベトナムは同 3.7%減の 43 億^{ドル}と続落した。第2位は米国で同 38.6%減の 23 億^{ドル}、前年急増した綿花輸入が急減 (+91%⇒-46%) したことが影響した。第3位はイタリアで同 1.3%減の 35 億^{ドル}となった。

2023 年の綿花輸入は、数量ベースでは 1.1%増であったが、市況が落ち着き喜納額ベースでは 20.1%減。合繊原料輸入は CPL は増加したが、PTA、EG は減少した。

繊維品輸入実績

(100 万^{ドル}、%)

	2019	2020	2021	2022	2023	前年比(%)
繊維原料	8,739	7,360	9,093	10,043	8,898	-11.4
紡織品	15,713	14,152	16,168	12,151	12,017	-1.1
衣類	8,940	9,498	12,308	10,801	10,229	-5.3
繊維品計	33,392	31,009	37,569	32,995	31,145	-5.7

繊維品の仕出地別輸入実績

(100 万^{ドル}、%)

	2019	2020	2021	2022	2023	前年比(%)
全世界	33,923	31,511	38,143	33,580	31,639	-5.8
ベトナム	4,699	4,214	5,401	4,507	4,339	-3.7
米国	1,518	2,374	2,393	3,789	2,326	-38.6
イタリア	2,299	2,485	3,849	3,581	3,535	-1.3
日本	2,778	2,436	2,620	2,401	2,287	-4.7
豪州	2,614	1,476	1,993	1,883	2,196	16.6

中国の綿花輸入実績

	2019	2020	2021	2022	2023	前年比(%)
数量 (1,000 トン)	1,849	2,158	2,147	1,936	1,957	1.1
金額 (100 万 ^{ドル})	3,570	3,562	4,112	5,246	4,173	-20.5

主要化合繊ファイバー・合繊原料の輸入実績

(1000 トン、%)

	2019	2020	2021	2022	2023	前年比(%)
ナイロン F	88	63	69	57	46	-19.9
ポリエステル F	111	87	123	88	69	-21.3
ポリエステル S	219	188	164	91	102	12.4
アクリル S	90	68	75	46	51	11.8
EG	9,950	10,548	8,426	7,511	7,148	-4.8
PTA	1,040	656	79	72	27	-63.0
CPL	202	268	106	86	154	77.8

9) 米 国

・ 紡織生産

2023年の生産指数は鉱工業全体が前年比0.2%増とほぼ横ばいであったのに対し、紡織工業が3.8%低下した。内訳でみると糸・縫糸が6.1%、生地が7.3%低下したが、染色加工は4.8%上昇した。

紡織製品の生産指数は7.8%低下した。インテリア製品は全体で10.5%低下、このうちカーペット等が住宅着工件数の不振もあり12.0%と大幅に低下した。衣料は2.6%低下した。

紡織・衣料工業の生産指数推移

(2017=100、%)

業種	2019	2020	2021	2022	2023	前年比
鉱工業	102.4	95.1	99.2	102.6	102.8	0.2
紡織工業	92.6	84.9	84.9	84.0	80.9	-3.8
糸・縫糸	87.7	75.3	75.2	70.9	66.6	-6.1
生地	91.5	88.8	89.8	88.0	81.6	-7.3
染色加工	99.1	84.5	82.3	86.0	90.1	4.8
紡織製品	98.8	91.3	100.4	95.5	88.1	-7.8
紡織インテリア製品	88.9	83.4	92.4	84.8	75.8	-10.5
カーペット等	82.8	78.2	86.5	77.8	68.5	-12.0
その他紡織製品	110.5	100.5	109.6	108.2	102.4	-5.3
衣料	96.8	80.7	89.5	87.9	85.7	-2.6

(出所) 米連邦準備制度理事会

・ 輸 入

2023年の繊維製品輸入は大幅増となった前年の反動もあり、前年比20.5%減の1,049.6億ドルとなった。仕出地別にみるとASEANが22.7%減の264.4億ドル、中国が22.8%減の252.0億ドルとなったほか、インド(18.7%減)、バングラデシュ(25.5%減)も2桁減となった。EUは4.6%減の53.9億ドル。

上記の繊維品全体同様、衣類輸入は22.0%減の778.4億ドルと大幅に減少した。ASEANが23.4%減の234.7億ドルで、構成国であるベトナム(22.3%減)、インドネシア(25.2%減)、カンボジア(23.6%減)の他、中国も25.0%減の163.2億ドルと減少した。

繊維製品輸入実績

(100万ドル)

繊維製品計				うち衣類			
仕出地	2022年	2023年	前年比(%)	仕出地	2022年	2023年	前年比(%)
ASEAN	34,203	26,442	-22.7	ASEAN	30,645	23,465	-23.4
ベトナム	19,654	15,310	-22.1	ベトナム	18,244	14,178	-22.3
インドネシア	6,183	4,701	-24.0	インドネシア	5,601	4,190	-25.2
中国	32,663	25,200	-22.8	カンボジア	4,346	3,320	-23.6
インド	11,056	8,993	-18.7	中国	21,755	16,321	-25.0
バングラデシュ	10,024	7,465	-25.5	バングラデシュ	9,728	7,290	-25.1
EU	5,650	5,391	-4.6	インド	5,688	4,469	-21.4
世界	132,018	104,960	-20.5	世界	99,845	77,843	-22.0

(出所) 米商務省

10) 欧州

・ 紡織・衣料生産

2023年のEU27の紡織工業の生産指数は前年比7.0%低下した。国別でみるとドイツが6.7%、イタリアが7.6%低下したのに対し、フランスが0.7%低下と微減にとどまった。

衣料工業の生産指数はEU27全体が3.2%低下した。国別ではドイツが6.5%、イタリアが3.0%低下したのに対し、フランスは5.5%上昇した。

紡織・衣料工業の生産指数の推移

(2021=100、%)

	紡織工業				衣料工業			
	2021	2022	2023	前年比	2021	2022	2023	前年比
EU27	100.0	98.7	91.8	-7.0	100.0	110.4	106.9	-3.2
ドイツ	99.4	92.6	86.4	-6.7	99.7	111.6	104.4	-6.5
フランス	100.0	102.8	102.1	-0.7	100.0	130.8	138.0	5.5
イタリア	100.0	100.7	93.0	-7.6	100.0	110.1	106.8	-3.0

(出所) Eurostat

・ 輸 入

2023年のEU27の繊維製品輸入（域外輸入）は大幅増となった前年の反動もあり前年比18%減の1,200億ユーロとなった。

仕出地別にみると、最大仕出国の中国が24.3%減の354億ユーロと前年比3/4に縮小したのをはじめ、バングラデシュが20.9%減、トルコが15.3%減、ASEANが21.0%減と主要仕出国・地域がいずれも大幅に減少した。

EU27の繊維製品輸入（域外輸入）

(100万ユーロ、%)

国・地域	2020	2021	2022	2023	前年比
世界計	122,339	116,435	146,477	120,070	-18.0
中国	51,494	38,835	46,741	35,401	-24.3
バングラデシュ	12,704	14,788	22,568	17,849	-20.9
トルコ	12,398	14,796	17,732	15,022	-15.3
ASEAN	12,781	14,067	17,356	13,709	-21.0
ベトナム	3,711	3,760	5,511	4,731	-14.1
カンボジア	2,477	2,437	3,762	3,266	-13.2
ミャンマー	2,038	1,708	3,213	2,509	-21.9
インドネシア	1,284	1,384	1,744	1,264	-27.5
タイ	951	1,211	1,189	811	-31.7
マレーシア	1,991	3,245	1,481	724	-51.1
インド	5,200	6,436	8,331	6,944	-16.6
英国	6,341	3,402	3,060	3,264	6.7
モロッコ	2,252	2,661	3,172	2,755	-13.1
チュニジア	2,040	2,172	2,663	2,735	2.7
米国	1,326	1,545	1,976	2,119	7.3
スイス	1,548	1,470	1,663	1,891	13.8
韓国	994	1,062	1,334	1,030	-22.7
日本	725	798	1,047	1,026	-2.1
エジプト	662	786	1,080	959	-11.2

(出所) Eurostat

合繊4品種需要実績(2023年7～12月)

I. ポリエステルフィラメント需要実績

(単位:トン、%)

		2023年7～12月 実績	対前期比	対前年同期比
国内 需要	衣料用 (加工品輸出用含む。)	37,793	97.8	90.9
	非衣料用 (加工品輸出用含む。)	69,240	99.9	98.9
	計 (輸入)	106,265 (65,897)	99.2 (101.1)	97.8 (104.4)
輸出 (原糸、加工糸)		1,477	90.2	105.1
需要計		107,741	99.1	97.9
在庫		8,069	98.3	88.4

(注)国内需要の()内数値は輸入量

II. ポリエステルステーブル需要実績

(単位:トン、%)

		2023年7～12月 実績	対前期比	対前年同期比
国内 需要	紡績用 (加工品輸出用含む)	9,869	105.6	112.4
	非紡績用 (加工品輸出用含む)	58,114	103.6	102.3
	計 (輸入)	67,983 (40,964)	103.9 (111.5)	103.6 (120.2)
輸出 (ステーブル・トウ・トップ)		3,079	147.6	134.9
需要計		71,062	105.2	104.7
在庫		10,521	91.9	87.2

(注)国内需要の()内数値は輸入量

III. ナイロンフィラメント需要実績

(単位:トン、%)

		2023年7～12月 実績	対前期比	対前年同期比
国内 需要	衣料用 (加工品輸出用含む。)	7,441	91.4	86.9
	非衣料用 (加工品輸出用含む。)	26,002	97.6	93.9
	計 (輸入)	33,443 (10,554)	96.1 (90.6)	92.3 (78.1)
輸出 (原糸、加工糸)		11,469	94.2	93.6
需要計		44,912	95.6	92.6
在庫		11,845	100.3	102.4

(注)国内需要の()内数値は輸入量

IV. アクリルステーブル需要実績

(単位:トン、%)

		2023年7～12月 実績	対前期比	対前年同期比
国内 需要	衣料用 (加工品輸出用含む。)	10,367	89.8	127.4
	非衣料用 (加工品輸出用含む。)	2,426	81.8	96.4
	計 (輸入)	12,793 (421)	88.2 (93.8)	120.1 (97.0)
輸出 (ステーブル・トウ・トップ)		29,493	108.6	112.2
需要計		42,286	101.5	114.5
在庫		22,572	100.3	111.5

(注)国内需要の()内数値は輸入量